

●「インクジェット」と「A3の」「カラーレーザー」の違い (※A4サイズレーザーではなく)

基本的に、「インクジェットであたりまえのようにできること」が、「A3の カラーレーザーではできないことが多い」ようです。そしてランニングコストが、意外にもインクジェットよりも倍は、高いようです。(昔と変わってきました)  
でも、特に、カラーの印刷速度は圧倒的に速いですし、仕上がりもきれいで水や蛍光ペンなどにも「全く」にじまない  
ので、屋外の現場でその印刷物を扱うには魅力的で価値が高いと思います。インク交換頻度も少ないですし。

ただ、「A3」サイズのカラーレーザーの場合、「思った以上に、意外にも不自由・不便？面倒？」なことが出てきそうでしたので、そのことから まず ご報告致します。

(例えば A3 サイズのカラーレーザーは各メーカー、「スキャナ部が無い」という機種しか、ありませんでした。一方、「A4」サイズのカラーレーザーは「複合機＝スキャナ付のモノ」もあり、インクジェットでできることと、だいぶ近い感じです。)

★【A3 カラーレーザー (複合機じゃない単機能のモノ) の、インクジェットと比べた場合の不利な点】

(01)そもそも「スキャナ部」自体が付いてないので色々と面倒です。基本、別途で購入しなければいけないです。  
また、スキャナソフトとパソコンが使えないとコピー的なことができません。

別途での購入は、「A3 サイズ」の場合は最安値で 50,000 円くらいです。10万くらいが普通のようなようです。

※どのメーカーさんも、スキャナ付の A3 カラーレーザー「複合機」は、リース物件になってしまうような大型機・高額品のみのようなようです (40 万円以上)。どのメーカーさんも、40 万円以下の A3 カラーレーザーに、スキャナ部は付いていませんでした。

(02)どのメーカーさんも「1 段カセット」の機種ばかりです。2 段カセットにしたい場合は、セカンド増設カセットが 4 万～6 万前後、かかってしまいます。スキャナも別買いのため、基本的には「プリンタ本体のほかに」、「追加で」、最低 10 万円くらいかかります。

(03)スキャナ部が付いてないので、単純に「カラーコピー操作」ができません。基本的には、「パソコンの中にある画像データ・文書ファイルだけ」、の印刷しかできません。雑誌などをコピーしたい時は、別購入のスキャナで、目的の画像をいったんパソコンに取り込む必要があります。

(04)「超重い」し、カートリッジ交換や紙詰り処理のためにメチャクチャ広い場所を取る (天地、奥行き、左右)。A3 サイズだと 40Kg 以上になってしまい、一人での設置が危険な場合もあります。設置面積 (天地、上下左右) の広さも、多くの機種で奥行が「縦方向に長い」のと、「手差しトレイが長い」ので、縦方向に 1m 近く必要です。また、トナーカートリッジやイメージドラムの交換、セカンドカートリッジ増設、紙詰り処理のことを考えると、さらに左右に 50cm 以上、また、天地垂直方向が 1.5メートル以上、ゆとりが必要なことが多いです。(インクその他の消耗品の交換や紙詰まり処理、等々が、インクジェットのように、ほんの少しのフタを開けるだけ・・・みたいな感じでは済みません。)

※「A4」の機種は縦も少しコンパクトになりますので、A3 よりは軽いです。でも場所を取るのと同じです。

(05)SD カードスロット自体が無い機種があります。なのでデジカメの SD やマイクロ SD も読めません。USB メモリですら読めないものがあります (USB2.0 までしか読めない・3.0 は読めない、とか)。印刷できないファイル形式があります。「PDF は読めるけど、Word や Excel のファイルは読めない」など。※もちろん、パソコンからなら全部、印刷できます。また、SD を差込んでの直印刷をしないならまったく問題ないです。PDF も、Word・Excel ファイルも、その他のファイルも、全部印刷できます。

結果、USB や SD カード「直」で「デジカメ写真等をカラー印刷したい」ということができない時が多いです。

- (06)無線 LAN 機能が付いていないものも少なくないので、無線ルーターが無いと無線印刷ができません。  
プリンタと直での無線印刷はできません（これは無線ルーターさえあれば不要かもしれませんが…）。
- (07)ハガキなどの厚紙は、水分が多いため熱によって丸まりやすい。コピー用紙でも雨期などはそうなることがある。
- (08)「A3 カラーレーザー単機能」の場合、「クラウド対応」など、今風の機能にも対応していないことのほうが多いです。（リース物件の高額な複合機は別かもしれませんが・・・）
- (09)インクジェットと印刷方式が異なるため、インクジェット用の「光沢紙」「写真用の紙」などは使えません。  
無理に使うと故障するそうです。また（未調査ですみませんが）、「光沢紙」「精細紙」的な用紙は、市販されている用紙の種類が、インクジェットよりも少なそうです。  
※なお、市販の「レーザープリンタ LED プリンタ 用 耐水紙 撥水紙」のようなものを使うと、写真品質に近くなるかもしれませんが、が、実際にはこれも「完全動作確認済み」の用紙以外は故障の原因となるそうです。
- (10)一般的には「インクジェットと比べて鮮やかさが劣る」、ということのようです。  
が、実際にはそんなことはなく、「発色の違い」と言うほうがハマっていて、全く気にはならないです。  
といいますか、特に、「単なる ” コピー用紙 ” へのカラー印刷の発色の良さと文字のきれいさ、印刷の高速性、耐水性、は、インクジェットの比ではないと思います。（印刷コストが多少高くても使う価値があります。）  
（※ ここはよくわかりませんが、恐らく、「インクジェットで光沢紙を使って最上位の写真印刷をした時」との「比較の話」だと思います。確かにそれと比べると、若干、きれいさが劣るのかもしれませんが。）
- (11)スキャナ部が無いためか、付属ソフトは少な目のようです（かえってよいかもしれません。）
- (13)手差しトレイを使うとき（ハガキ、封筒、厚紙など）は、スペースが縦に 100 cm くらい必要。  
手差しトレイと背面排紙トレイを開いたときだけです。  
それらを使わないとき（A3、A4、のコピー用紙印刷のとき）でも、50~60 cm は縦方向が必要。
- (14)基本的に「フチ無し印刷」はできないようです。

=====

今現在 確認できただけでもこれだけありましたが、もう少しあるような気がします。

でも、これらのことは、カラーレーザーの、「普通のただのコピー用紙」に印刷する「スピード」と「きれいさ」を見てしまうと、「どうでもいいこと」のようにも思えます。  
インクジェットだとインクを逐一変える手間や買い置きしても無駄になる可能性もあるのでその面倒があります。  
また、コンビニで A3 のフルカラーコピー（PDF 印刷）で 80 円も取られることを思うと、A3 カラーレーザーなら、11 円～15、6、円で済むので、「A3 カラーレーザーであっても（スキャナが付いてなくても）」、5 万円台までならかなり魅力的、だと思います。  
（特に、「A4」の「カラーレーザー複合機」（5 万円ほど）で用事が済む人は、やむを得ない理由が無い限りは、2 度とインクジェットには戻らないのではないかと推測したくなってしまいました。）

**※注…用語：「LED プリンタ」→レーザーの代わりに LED を使って焼き付けをするプリンタで、レーザーと同じようなプリンタです。（カラー印刷品質、印刷速度、耐水性、すべて。）**